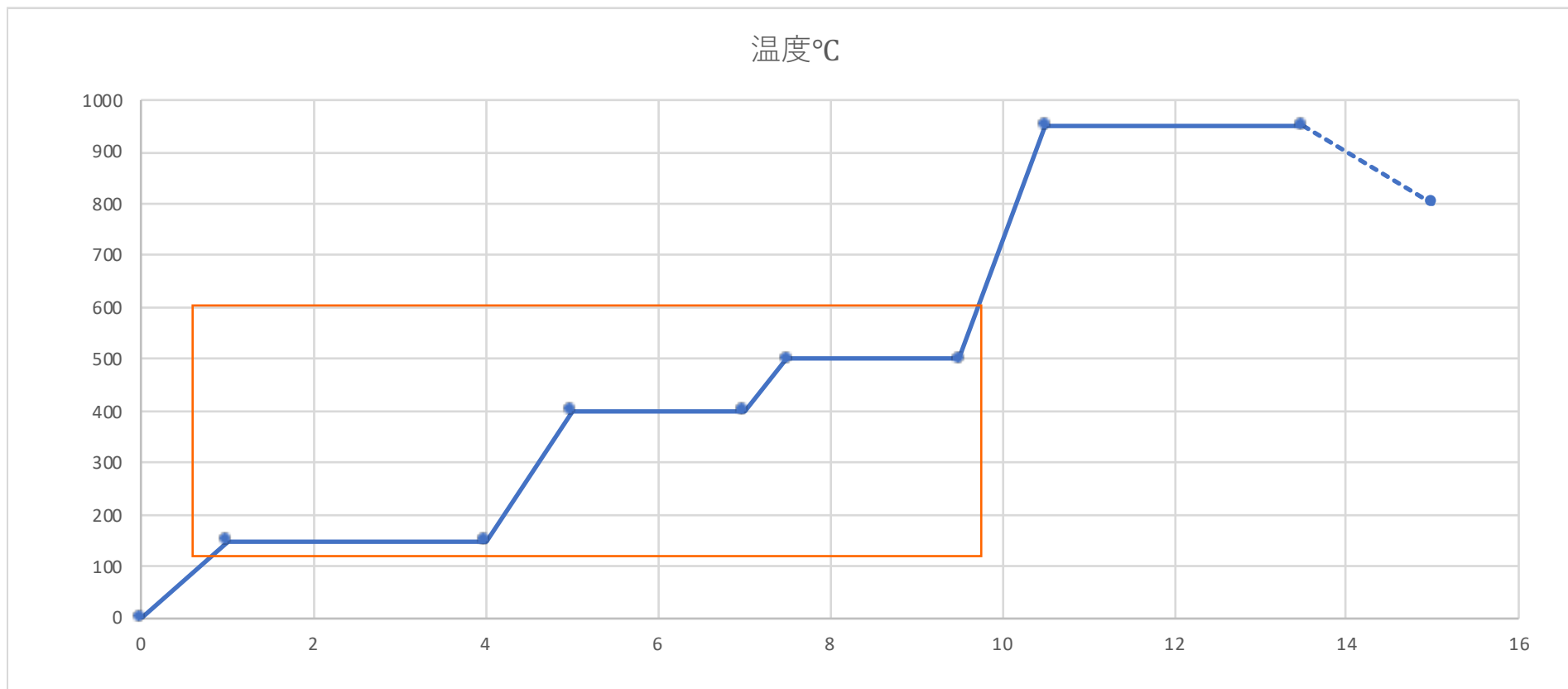


## プラチナ用埋没材焼成パターン



※ 橙の四角の中の150°Cの3時間と400°Cの2時間と500°Cの2時間の焼成パターンはしっかり守ってください、それ以外は今お使いの温度管理で良いと思います。

※ 電気炉の個体差により、石膏の肌荒れに合わせて390°Cの係留時間を10°C単位で上下20°Cくらい調整してください